戦 評

大会名

第49回岩手県中学校新人バレーボール大会

男子決勝

会場;大船渡市民体育館

主審; 及川 裕生_

副審; 菊池 聡

試合時間 **O** 時間 **45** 分

戦 評

第1セットは序盤から一進一退の攻防が続いた。江刺東が 後半に粘りのプレーで加点し、一時6点差をつけたものの、 宮野目は12番菊池、5番中田の攻撃で追い上げ、セットを先 取する。

第2セット、宮野目は3番石ヶ森のサーブから流れを掴み リードする。江刺東は1番佐藤、4番髙橋のスパイクで得点を 重ねるも及ばす、宮野目が21年ぶり2回目の優勝を掴んだ。

※7~10行にまとめること

戦評者 鈴木 輝彦

戦 評

大会名

第49回岩手県中学校新人バレーボール大会

女子決勝

会場;住田町生涯スポーツセンター

主審; 岩渕 陽

副審; 澤田 力

戦 評

第1セット、雫石は正確なレーシーブから10番四ツ家のスパイクが決まりリードする。沼宮内は2番笈口のジャンプサーブと、1番岩崎(百)の強力なスパイクでリズムをつかみ、逆転でセットを先取する。

第2セット、沼宮内の1番岩崎(百)、2番笈口がコースを狙ったスパイクで得点を重ねる。雫石も3番浦田の正確なトスから全員攻撃で応戦するも、沼宮内の安定した攻撃が勝り、セットを連取し2年連続2回目の優勝をはたした。

※7~10行にまとめること

戦評者 川村 正行

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会